

【西濃支部活動報告】

平成 27 年度支部症例検討会

実施日：平成 27 年 12 月 6 日（土）

開場：大垣徳洲会病院

平成 27 年 12 月 6 日（土）に大垣徳洲会病院にて平成 27 年度西濃支部症例検討会を開催させていただきましたので報告させていただきます。

当支部の症例検討会では従来の症例検討とグループワークの 2 つを行いました。今年の参加人数は 25 人とやや少ない状況でしたが活発な意見交換ができました。

まず従来の症例検討では昨年好評であった経験豊富な先生の特別講演として支部長である臼井美由紀先生より変形性膝関節症の症例を提示していただき、それらの評価・治療について皆さんで考えていただきました。また一般演題では運動器疾患と循環器疾患の 2 題の発表となり症例に対しての難渋点や工夫点などを提示していただきました。活発な質疑応答や意見交換ができたのではないのでしょうか。



グループワークでは「あなたが理学療法士として目指したいものはジェネラリスト？or スペシャリスト？」というテーマでディスカッションを行いました。昨年と同様（昨年は在宅生活において重要なものは身体機能向上？or 環境設定？）に両極な選択肢になるようなテーマで行いました。グループ内では急性期・回復期・維持期といった各分野から違った意見が活発に出され、グループ間での発表では白熱した意見交換が行われていました。

当会終了時のアンケートでグループワークについて参加者全員から良かったと回答が頂けました。

まだまだ参加者が多いとは言えない状況ですが西濃支部では今後も症例検討・グループワークの 2 本立てを続けて行く予定です。ぜひ近隣施設など声を掛け合って参加いただき意見交換・情報交換の場になればと思います。

最後になりましたが会場を貸していただいた大垣徳洲会病院に感謝の意を申し上げます。

西濃支部学術部

前波 宏光